

新宮川水系 相野谷川 洪水浸水想定区域図（計画規模）

1. 説明文

(1) この図は、新宮川水系相野谷川の水位周知区域について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、台風時の相野川・相野谷川・市田川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる年間超過確率1/100の程度（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100の程度（1%程度））の降雨に伴う洪水により相野川・相野谷川、市田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前線となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1)作成主体

国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所

(2)指定年月日

令和5年3月16日

(3)告示番号

国土交通省近畿地方整備局告示第43号

(4)指定の根拠法令

水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項

(5)対象となる〔洪水予報河川/水位周知河川〕

新宮川水系相野谷川（実施区域：左岸：三重県熊手郡紀宝町大字平坂ノ前1904番の1地先から相野川合流点まで、右岸：三重県熊手郡紀宝町大字平野999番地先から相野川合流点まで、）
相野川の積算地点と流域の24時間総雨量314mm
三重県紀宝町

(6)指定の前提となる計画降雨

(7)関係市町村

三重県紀宝町

